

三重県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（令和4年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	四日市市	19,960,774	ヘキサデシルトリメチルアンモニウム=ク ロリド 16,800,000	EPN 2,016,000	亜鉛の水溶性化合物 525,756
2	志摩市	8,308,119	EPN 8,256,000	カドミウム及びその化合物 16,500	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 7,100
3	伊賀市	2,934,674	EPN 2,880,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 25,500	ポリ塩化ビフェニル類(PCB) 7,100
4	津市	880,407	EPN 792,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 50,150	ニッケル化合物 30,500
5	度会郡南 伊勢町	722,032	EPN 720,000	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 1,020	無機シアン化合物(錯塩及びシアン酸塩 を除く。) 570
6	鈴鹿市	693,294	EPN 528,000	ニッケル化合物 80,000	ポリ(オキシエチレン)ノニルエーテル (C:12-15及びその混合物) 75,600
7	松阪市	469,937	ポリ(オキシエチレン)ノニルエーテル (C:12-15及びその混合物) 468,000	ニッケル化合物 1,850	亜鉛の水溶性化合物 66
8	いなべ市	277,351	ポリ(オキシエチレン)ノニルフェニル エーテル 275,400	ほう素化合物 737	亜鉛の水溶性化合物 627
9	桑名市	269,778	ポリ(オキシエチレン)ノニルフェニル エーテル 163,200	ニッケル化合物 75,000	亜鉛の水溶性化合物 30,855